

お知らせ

1. 市民公開講座「有明海・八代海を科学する」の開催

研究成果の地域への還元および干潟浅海域に関する環境教育の充実を目的として、一般市民を対象とし公開講座を開催いたします。

日時：下記の期日の18時30分～20時00分

場所：熊本県民交流館パレア
熊本市手取本町8番9号
テトリア熊本ビル9階

参加費：無料

講義

第1回10月1日(水):開催にあたって 内野明德
(熊本大学 沿岸域環境科学教育研究センター長)
「有明・八代海の現状とより良い環境創りに向けて」

滝川 清(熊本大学 同センター教授)

第2回10月8日(水):

「熊本県のノリ養殖について」

松尾竜生(熊本県水産研究センター
浅海干潟研究部研究主任)

第3回10月15日(水):

「干潟生物の巣穴が果たす役割」

嶋永元裕(熊本大学 同センター准教授)

第4回10月22日(水):

「貝類を通して見た熊本県の沿岸環境」

逸見泰久(熊本大学 同センター教授)

第5回10月29日(水):

「養殖ノリ糸状体の環境ストレス応答」

瀧尾 進(熊本大学 同センター教授)

第6回11月5日(水):

「堆積物に記録された熊本沖有明海の環境変化」

秋元和實(熊本大学 同センター准教授)

実習

10月23日(木):バスと実習船による見学と調査実習

(場所:熊本県水産研究センターおよび
熊本大学合津マリンステーション)

上記講義を受講されない方でも受け付けます。

申し込み方法

参加申込は終了していますが、空きがある場合には随時受け付けます。

参加を希望される方は電話、ファックス、電子メールのいずれかにて下記にお問い合わせ下さい。

なお、ファックス、電子メールの場合、〒住所、氏名、年齢、電話番号をご記入下さい。

〒860-8555 熊本市黒髪2-39-1

国立大学法人熊本大学

研究・国際部研究支援課 上野・有田

TEL. 096-342-3143 (直通) FAX. 096-342-3149

E-mail: gjk-senter@jimu.kumamoto-u.ac.jp

2. 3大学シンポジウムの開催

佐賀大学、長崎大学、熊本大学の研究者(各大学3名を予定)が、干潟浅海域に関する研究成果を、一般市民を対象として講演します。さらに、ポスターによる発表も同時に行います。

日時:11月22(土)10時～17時

場所:熊本大学工学部2号館223教室

熊本市黒髪2-39-1(熊本大学南地区)

参加費:無料

講演内容:10月下旬決定

問い合わせ先:

〒860-8555 熊本市黒髪2-39-1

国立大学法人熊本大学

沿岸域環境科学教育研究センター

秋元和實

E-mail: akimoto@sci.kumamoto-u.ac.jp

3. 沿岸域センターの移転

沿岸域センターは、「むつごろう通信12号」でお知らせしたとおり、平成19年8月1日に黒髪共用棟1(旧工学部研究棟II-I)に管理運営スペースを設置し、8ヶ月間運営を続けてきました。しかし、学内における新機構の設置や事務部の再編・移転などで、平成20年4月17日に黒髪共用棟3(旧工学部3号館)の6階に移転しました。センター長室(22㎡)・教員研究室(19㎡)・多目的研究室(152㎡)の3部屋がありますが、多目的研究室は広いために、会議室・測定室・資料整理保管室に仕切っています。今年度の前半はこの建物の内部改装、後半は耐震補強工事のためにまだ十分な利活用が出来ませんが、センターの運営上おおいに助かっています。工事完了後は、沿岸域センターの発展におおいに寄与することが期待されます。



黒髪共用棟3(旧工学部3号館6階)
沿岸域環境科学教育研究センター

連絡先:〒860-8555 熊本市黒髪2丁目39番1号

熊本大学沿岸域環境科学教育研究センター

事務連絡先:熊本大学研究・国際部研究支援課

TEL:096(342)3143 FAX:096(342)3149

HP: <http://engan.kumamoto-u.ac.jp/index.html>